

木のすまい新聞

木の家

ひょうご木のすまい協議会

Vol. 81
November
December
2020

「シリーズあれから3年」

お客様のご要望はこんなお話から
始まりました・・・。

『二十数年このマンションで暮らし、子供たち二人は独立し、これから夫婦二人の生活になるのを機にリフォームを考えたい。今は二人とも働いているので、奥様は家事動線を効率よく考えてほしい。また自然素材の物を使用してほしいが、和無垢が協調しすぎるのはあまり好まない。ただ何となく懐かしさを感じるような家がほしい。今でいう和モダン？何気ない毎日を自分たちらしく愉しみながら暮らしたい。趣味の場、食事の場、なにもせず、ぼおっとしてほしいじゃない！自分のうちだから。』

木のすまい仕様の家 懐かしく心地よい家

ルバムが一杯)。リビング床はウォールナットの挽き板、横になりTV鑑賞。長いカウンターを配したダイニング。様々な「居場所」を設けました。その時々で気分が、自分の「居場所」を見つかることができます。内装にはウォールナットの挽き板の床材や漆喰塗を使用した壁。掃出し窓には格子建具で透過する障子としました。カウンターや框などは兵庫県の杉を使用。一步中に入ると行燈の様な照明がお出迎え。さらに菓子木型が何かなつかしさを感じさせる平屋建て住宅と共に、これからも歩んでいけます。



「設計・施工」
ひょうご木のすまい協議会 正会員
ワーク・アンド・デザイン 株式会社



県産木材利用拡大キャンペーン事業

兵庫県産木材を使用した家づくりを行う私達（ひょうご木のすまい協議会）、ひいてはお客様に朗報が届きました。期間限定ではありますが、県産木材を50%以上使用した新築住宅に対し30万の助成金が出ます。現在、木造住宅で新築をお考えの方は是非、ご活用下さい。

■助成要件

- ・兵庫県内の建設業者で県内に建築する新設木造住宅であること
- ・木材使用量のうち県産木材50%以上使用すること
- ・令和3年2月末日までに工事契約を締結する住宅であること

■助成金額

- ・建築1件あたり30万円

■申請期間

- ・令和3年2月末日まで

（※工事契約前の申請が必要）

詳しくはひょうご木のすまい協議会もしくは会員工務店までお問合せ下さい。

下記のQRコードから
詳しい内容がご覧いただけます。



ひょうご木のすまい協議会

会長 三渡 圭介

一 兵庫県庁林務課からのお知らせ 一 兵庫県の木造住宅ローンのご案内

【融資制度の概要】
(2020年10月1日～2021年3月31日融資実行分迄)

- 新築・増改築
 - 融資利率 : 0.8%固定(25年返済分まで)
1.8%固定(26年以降35年返済分)*1
 - 融資限度額 : 2,300万円
(その他条件により最大3,200万円までアップ)
 - ※1)今年度から条件を緩和し、条件なしで35年以内となりました。ただし、金融機関によっては26～35年返済をお取り扱いできない場合があります。
 - リフォーム
 - 融資利率 : 0.8%固定(返済期間10年以内)
 - 融資限度額 : 500万円
(その他条件により最大900万円までアップ)
- 詳しくは下記のホームページをご覧ください。

URL http://web.pref.hyogo.lg.jp/af13/af13_000000017.html

兵庫県 木造住宅ローン

地域材利活用 建築デザイン コンテスト in 兵庫

兵庫県産木材のブランド化や利用促進を目指して活動する、県内の工務店や設計事務所、木材事業者らで構成する「ひょうご木のすまい協議会」は8月26日、県産材の特性を生かした住宅や店舗などの建築により、気候風土に根差した景観や町並みの形成に取り組む事業者(設計・施工)を表彰する初の「地域材利活用建築コンテストin兵庫」を、オンラインで開催しました。

総エントリーは25作品。審査対象は、2019年12月末日までに竣工し、3年を経過していない、兵庫県産木材を用いた住宅や小規模店舗の新築、リフォーム、リノベーション物件。木の良さを活かす工夫や知恵が盛り込まれているといった項目について、M3建築設計事務所の三澤文子さん、神家昭雄建築研究室の神家昭雄さん、神戸芸術工科大学教授の花田佳明さんの3人が審査を行い、最終審査まで残った作品の中から上位賞を決定。また上位以外にも入賞2作品、奨励賞3作品も合わせて選出しました。

最優秀賞「ドコモショップ丹波柏原店」
(設計:スウィング 施工:池田建設)



優秀賞・2位
「自力建設も半ばを過ぎて(住宅)」
(設計・施工:大家工務店)



優秀賞・3位
「街なかの木の家」
(設計・施工:戎工務店)

